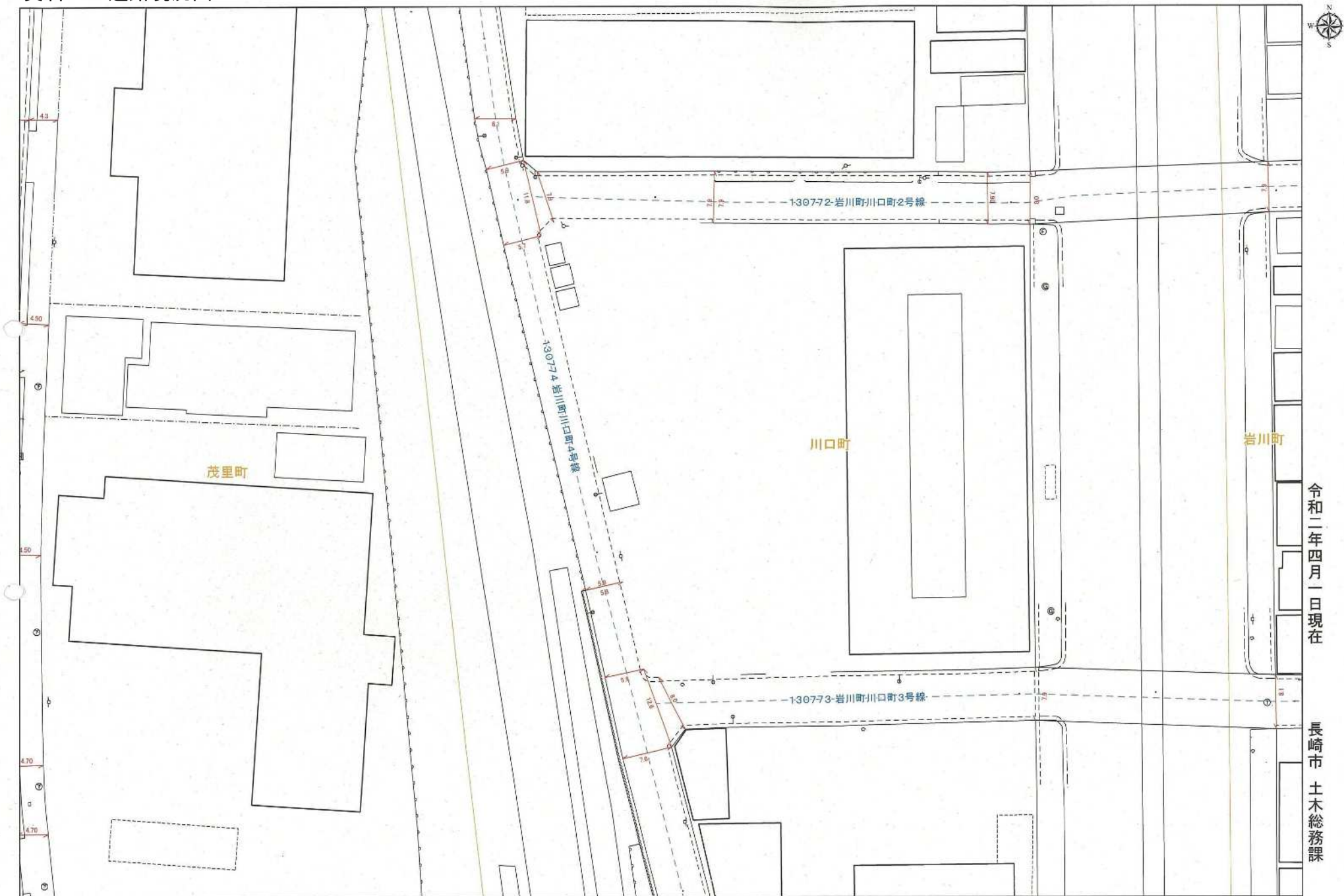


資料5 道路現況図



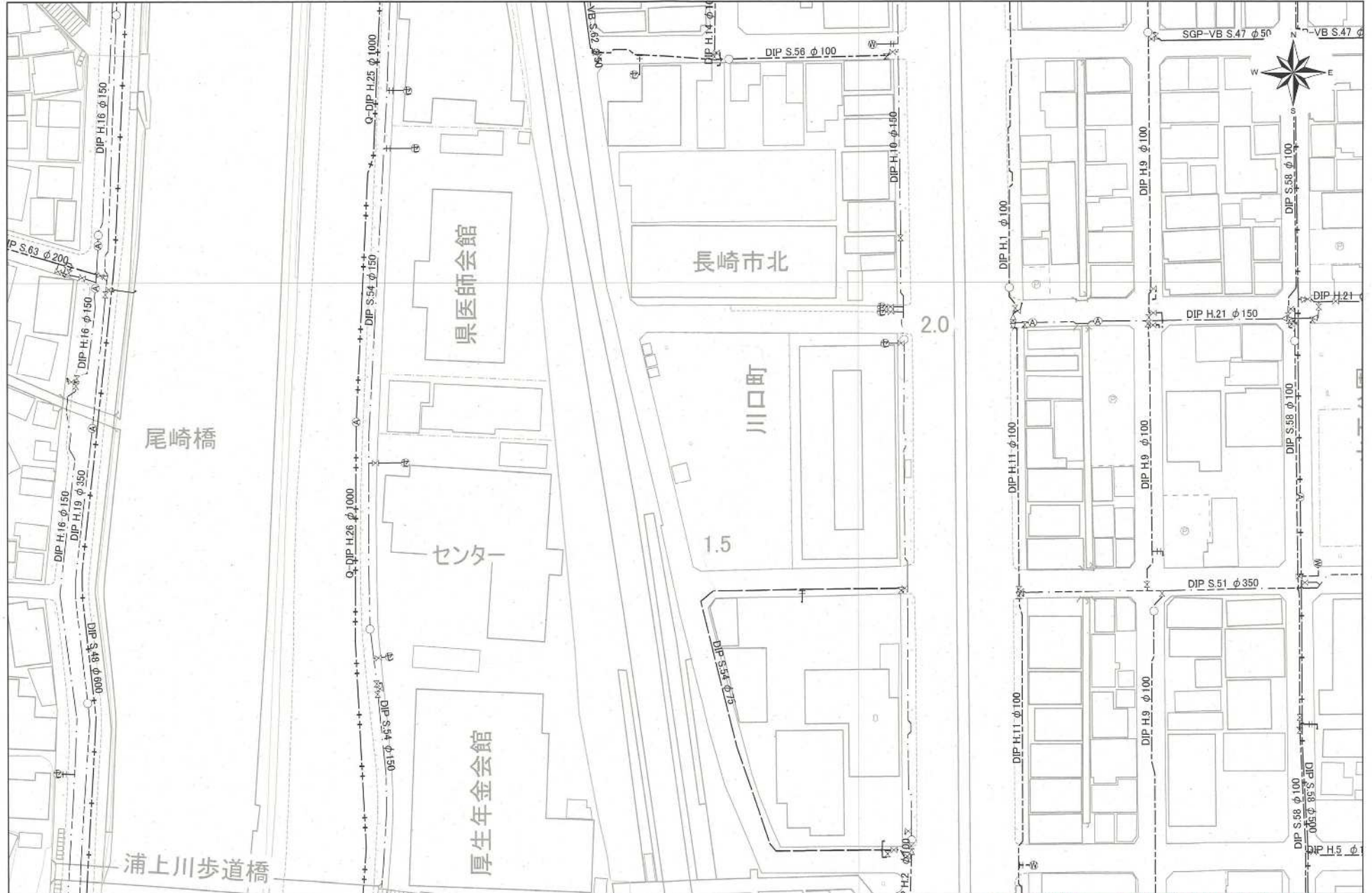
令和二年四月一日現在

長崎市 土木総務課

縮尺 1:500

この図面は、市道を管理するために道路法の規定により備え付けられている道路台帳図面の内容を示したもので、土地の境界等を証明するものではありません。

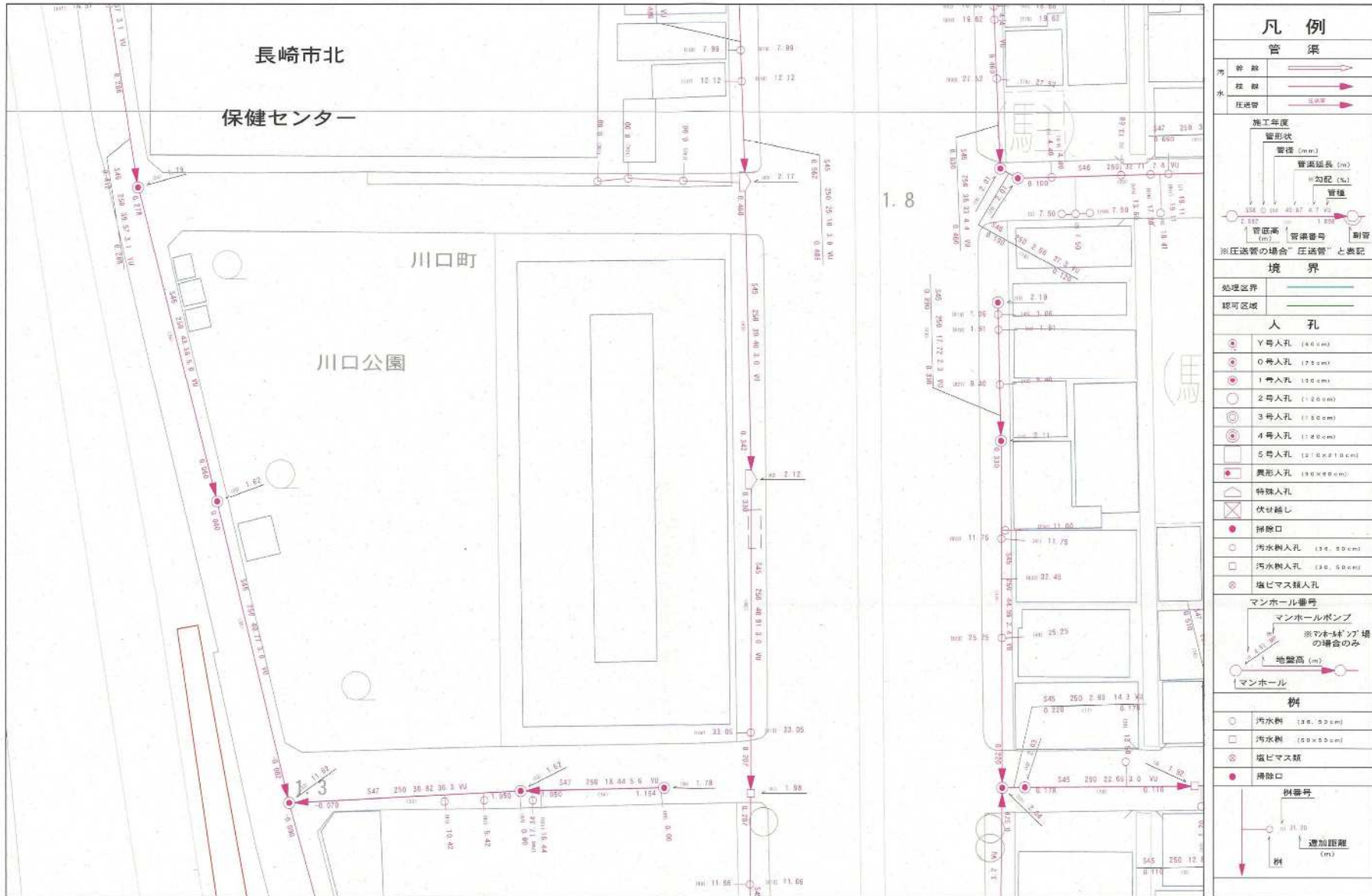
長崎市水道配管図



長崎市水道配管図については、水道管を維持管理するうえでの基礎資料として上下水道局が作成した概略図(参考図)です。現地の状況と異なることがありますので、必ず現地確認をお願いします。

資料7 下水道埋設状況図

[ 1 / 500 ]



[ 本図面を設計、工事等に利用される際は、現地で調査確認のうえご利用願います。印刷日：2021/10/ 1 ]



## 資料8 電気状況図

電柱は街区の南北にあり、各所から施設へ引込可能である。

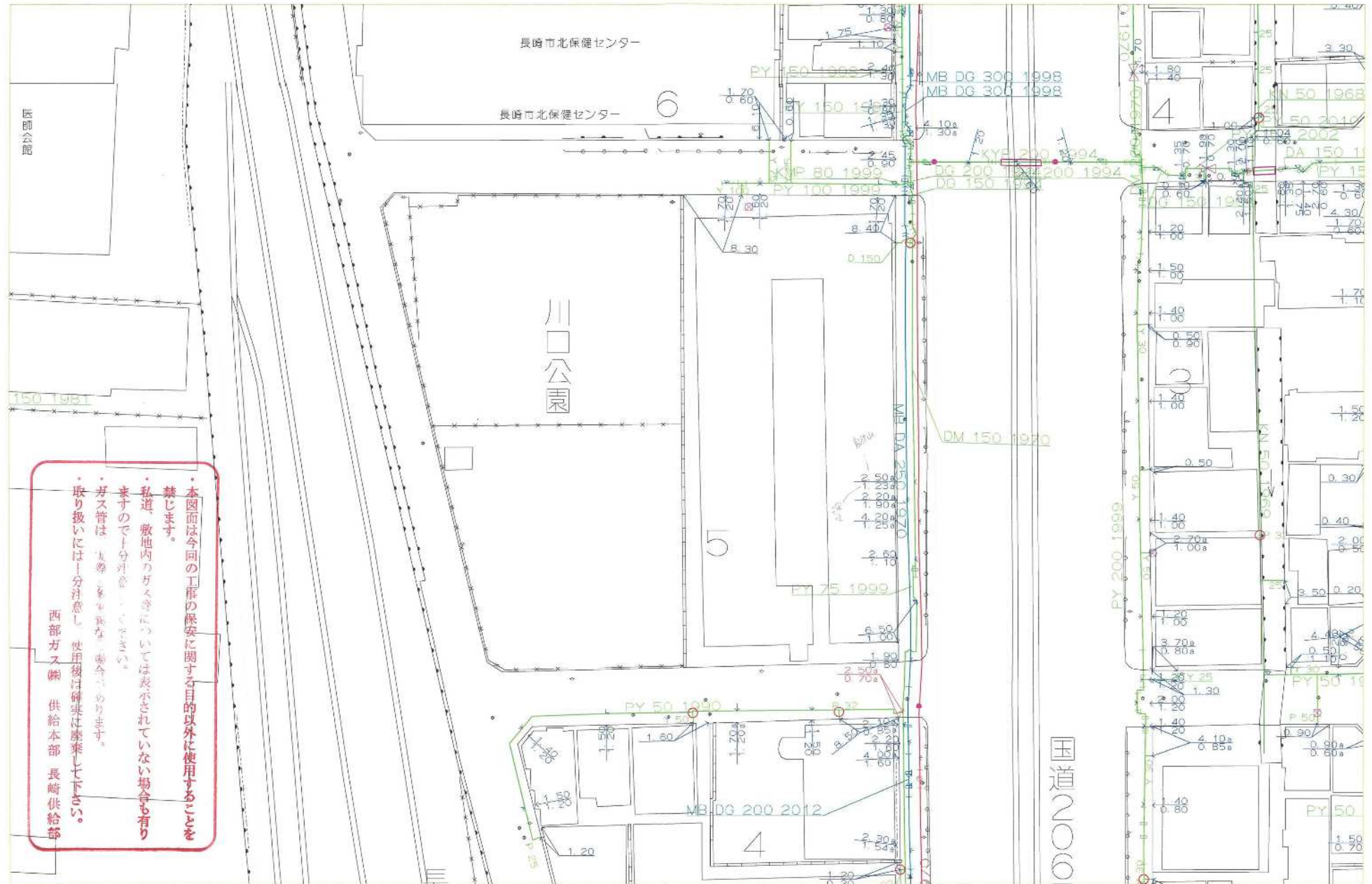
街区周囲の電柱引込位置



資料9 ガス管理設状況図

縮尺:1/500

541731



本図面は今回の工事の保安に関する目的以外に使用することを禁じます。  
 私道、敷地内のガス管については表示されていない場合も有りますので十分注意してください。  
 ガス管は、本図面と異なる場合があります。  
 取り扱いは十分注意し、使用後は確実に廃棄して下さい。  
 西部ガス㈱ 供給本部 長崎供給部

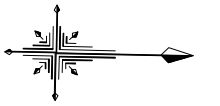


西部ガス株式会社

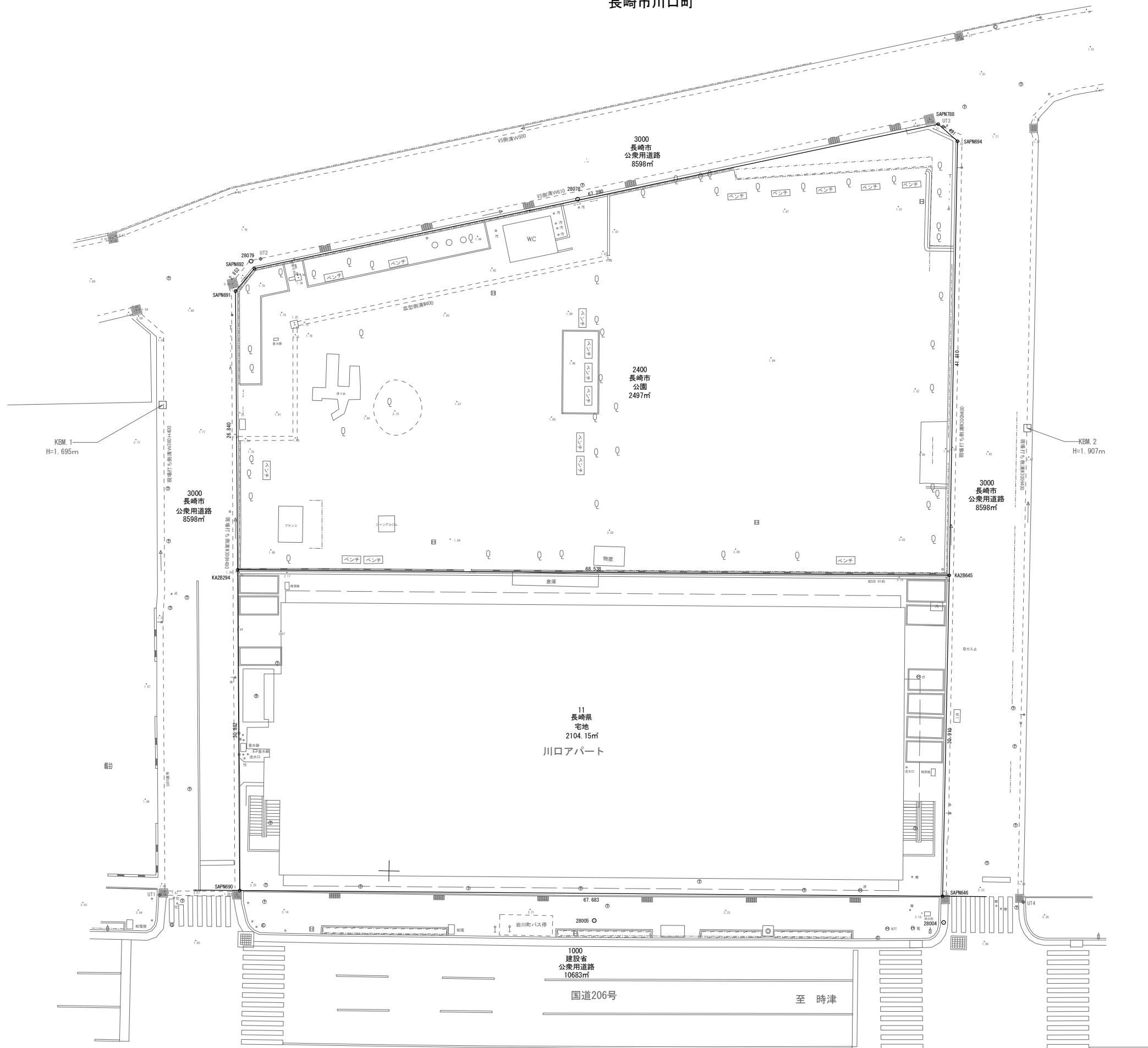


2021年10月1日  
11:52:00

用地平面図  
長崎市川口町



S=1 : 200



求積表

地番 11		地目 宅地	
所有者	長崎県		
NO	X	Y	辺長
SAPW60	-25814.332	34102.175	67.683
SAPW68	-25746.654	34101.362	30.910
KAZB645	-25746.633	34070.452	68.538
KAZB294	-25815.166	34071.304	30.882
面積	2104.151390		
地積	2104.15		

地番 2400		地目 公園	
所有者	長崎市		
NO	X	Y	辺長
KAZB294	-25815.166	34071.304	68.538
KAZB645	-25746.633	34070.452	41.810
SAPW64	-25748.674	34028.642	2.491
SAPW88	-25748.574	34027.031	67.280
SAPW62	-25814.110	34042.251	2.853
SAPW69	-25815.898	34044.474	26.840
面積	2497.1712190		
地積	2497.17		

保存40年

報告書番号 No.AW18 Q 1078

報告年月日 平成30年12月05日

## 石綿分析結果報告書

(JIS A 1481-1及びJIS A 1481-3)

長崎県知事 中村 法道 殿

貴ご依頼による石綿分析の結果は、下記に記載したとおりであることを報告致します。  
ただし、本分析の結果は、入手した試料の範囲に限定させていただきます。

## 記

## 1. 物件名称

物件名称	川口団地ほか3棟建築用仕上塗材石綿含有調査 川口団地
------	-------------------------------

## 2. 分析を実施した期間及び分析者

分析実施日	平成30年11月16日	～	平成30年11月28日
分析者			

## 3. 採取履歴

建物等の名称	川口団地	用途	集合住宅
施工年	—		
採取年月日	平成30年11月09日		
採取場所	外壁	採取部位	—
建材名称	仕上塗材	形状又は材質	吹付け材
試料の大きさ	10cm×10cm×3箇所		
採取者氏名			

## 4. 分析結果

定性分析結果	クリソタイル検出	定量分析結果(%)	0.73
形状	波状	多色性	無
消光角	直消光	伸長の符号	正
分散色	(//): 赤紫色	(⊥): 青色	

【所見】 推定含有率 : -  
実施した前処理 : 定量のための灰化(450℃、1時間)  
非アスベスト繊維 : セルロース  
塗装の状態により、クリソタイルの検出箇所は特定できませんでした。

※アスベスト分析マニュアル(厚生労働省)の最新版に留意し分析を実施しています。

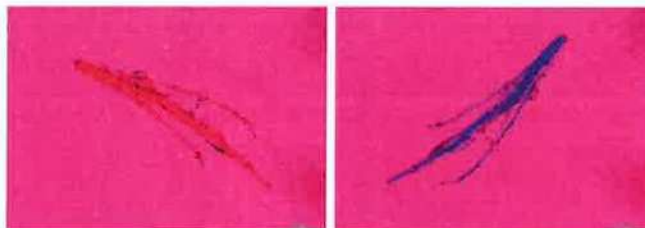
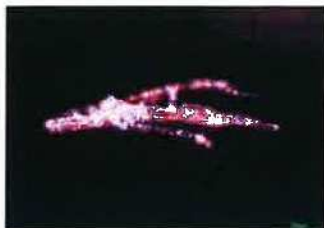
【使用機器】 (株)ニコン : 実体顕微鏡 SMZ745T ADVANTEC: 電気炉 KM-1302  
(株)ニコン : 偏光・分散顕微鏡 ECLIPSE LV100ND (株)島津製作所 : X線回折装置 XRD-6100

5. 偏光顕微鏡による分析試料写真

(石綿名称: クリソタイル )

分散色(//) : 赤紫色

伸長の符号 : 正



25°C  
屈折率  $n_D = 1.550$

6. 偏光顕微鏡によるアスベスト標準試料写真(参考資料)

【分散色】

クリソタイル (//): 赤紫色又は薄青色

アモサイト (//): オレンジ色

クロシドライト (//): 薄青色



25°C  
屈折率  $n_D = 1.550$

25°C  
屈折率  $n_D = 1.680$

25°C  
屈折率  $n_D = 1.700$

トレモライト (//): 黄色

アクチノライト (//): 黄色～赤紫色

アンソファイト (//): 黄色



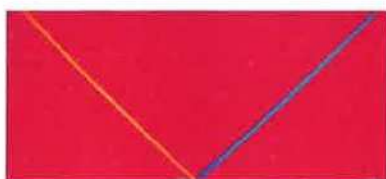
25°C  
屈折率  $n_D = 1.605$

25°C  
屈折率  $n_D = 1.630$

25°C  
屈折率  $n_D = 1.605$

【伸長の符号】

正  
※1



負  
※2



※1 繊維の端を左斜め上45°に傾けたときオレンジ色を示し、右斜め上45°に傾けたとき青色を示すのが「正」

※2 繊維の端を左斜め上45°に傾けたとき青色を示し、右斜め上45°に傾けたときオレンジ色を示すのが「負」

※ 分析試料写真の分散色は、建材の劣化状況や前処理等の影響により、標準試料写真とは異なる分散色を示す場合があります。



7. X線回折分析法による定量分析

7.1 一次分析試料の前処理

一次分析試料の前処理の有無	有	無
	有の場合は、酸の種類を記入。 ( 20% 硝酸 )	

7.2 石綿含有率の算出方法

石綿含有の算出方法		一次分析試料より算出 ( )
		二次分析試料より算出 ( )
	<input type="radio"/>	三次分析試料より算出 ( クリソタイル )
		その他 ( )

7.3 X線回折装置による定量分析の条件

設定項目等		測定条件等
X線回折装置		メーカー 株式会社 島津製作所
		型式 XRD-6100
X線対陰極		銅(Cu)
管電圧(kV)		40
管電流(mA)		30
単色化(K $\beta$ 線の除去)		Niフィルター
フルスケール(cps)		2000
時定数(s)		1
走査速度(s)	Oneshotモード積分時間	120
発散スリット(°)		0.5
散乱スリット(°)		-
受光スリット(mm)		-
走査範囲(° , 2 $\theta$ )		定量回折線を含む前後2~3°

7.4 X線回折分析法に使用する検量線

検量線の作成方法		検量線Ⅰ法を使用 ( )
		検量線Ⅱ法を使用 ( )
	<input type="radio"/>	その他 ( クリソタイル )

8. 検量線データ

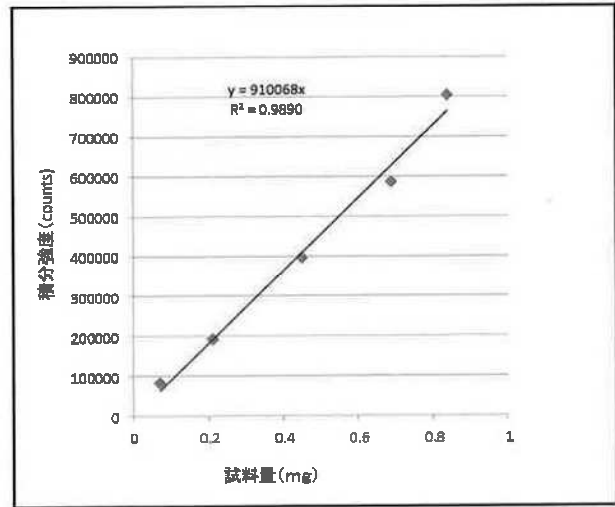
石綿の名称 (

クリソタイル

)

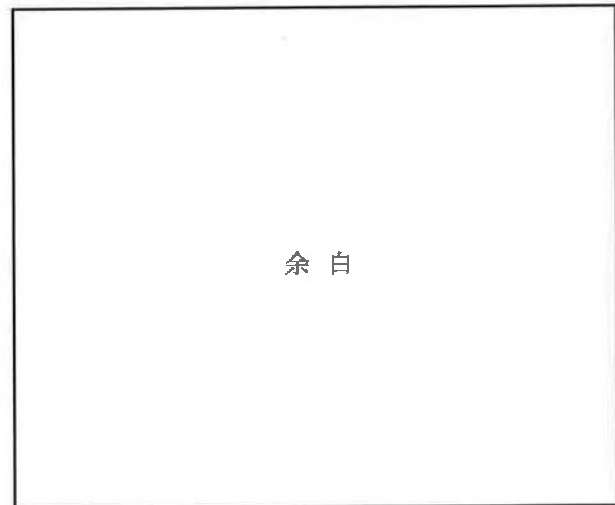
<標準物質の検量線1>

石綿の種類：クリソタイル



<標準物質の検量線2>

石綿の種類：



石綿の名称	クリソタイル	アモサイト	クロシドライト	トレモライト/ アクチノライト	アンソフィライト
検出下限値 (%)	0.001				
定量下限値 (%)	0.005				
検量線の 決定係数 (R <sup>2</sup> )	0.9890				

## 9. X線回折分析法による定量分析結果

## 9.1 一次分析試料からの石綿分析結果

・石綿名称 ( 該当なし )

試料 No.	一次分析 試料の秤量値 M <sub>1</sub> (mg)	減量率 (r)	検量線から読み 取った一次分析試料中 の石綿質量 As (mg)	石綿含有率 (%)
1				
2				
3				
石綿含有率の平均				

## 9.2 二次分析試料からの石綿分析結果

・石綿名称 ( 該当なし )

試料 No.	一次分析 試料の秤量値 M <sub>1</sub> (mg)	二次分析 試料の秤量値 M <sub>2</sub> (mg)	残さ率	検量線から読み取った 二次分析試料中の 石綿質量 As (mg)	減量率 (r)	石綿含有率 (%)
1						
2						
3						
石綿含有率の平均						

## 9.3 三次分析試料からの石綿分析結果

・石綿名称 ( クリソタイル )

試料 No.	一次分析 試料の秤量値 M <sub>1</sub> (mg)	二次分析 試料の秤量値 M <sub>2</sub> (mg)	残さ率	三次分析 試料の秤量値 M <sub>3</sub> (mg)	検量線から読み 取った三次分析試料中 の石綿質量 As (mg)	減量率 (r)	石綿含有率 (%)
1	100.00	21.96	0.22	10.40	0.4040	0.80	0.6809
2	101.70	23.26	0.23	10.60	0.3965	0.80	0.6829
3	103.10	23.07	0.22	10.70	0.5021	0.80	0.8381
石綿含有率の平均							0.7340

## 石綿分析結果報告書

(JIS A 1481-1)

長崎県知事 中村 法道 殿

貴ご依頼による石綿分析の結果は、下記に記載したとおりであることをご報告致します。  
ただし、本分析の結果は、入手した試料の範囲に限定させていただきます。

記

## 1. 物件名称

物件名称	川口団地ほか3棟建築用仕上塗材石綿含有調査 川口団地
------	-------------------------------

## 2. 分析を実施した期間及び分析者

分析実施日	平成30年11月16日	～	平成30年11月28日
分析者			

## 3. 採取履歴

建物等の名称	川口団地	用途	集合住宅
施工年	—		
採取年月日	平成30年11月09日		
採取場所	軒裏	採取部位	—
建材名称	仕上塗材	形状又は材質	吹付け材
試料の大きさ	10cm×10cm×3箇所		
採取者氏名			

## 4. 分析結果

定性分析結果	クリンタイトル検出	定量分析結果(%)	—
形状	波状	多色性	無
消光角	直消光	伸長の符号	正
分散色	(//): 赤紫色	(⊥): 青色	

【所見】 推定含有率 : 0.1~5%

実施した前処理 : 灰化(450℃、1時間)、酸処理(2mol/L 塩酸)

非アスベスト繊維 : セルロース

試料は複数層に分かれており、中層付近の下地調整剤からクリンタイトルが検出されました。

推定含有率は目視によるものであり、必ずしもその範囲内ではない場合があります。

また、推定含有率5%未満では、定量分析の実施が推奨されています。

ただし、石綿含有建材として取り扱う場合は、その限りではありません。

※アスベスト分析マニュアル(厚生労働省)の最新版に留意し分析を実施しています。

【使用機器】(株)ニコン : 実体顕微鏡 SMZ745T

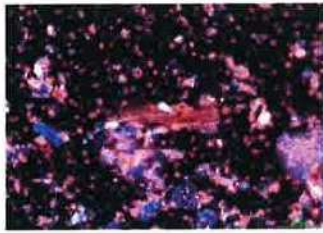
ADVANTEC: 電気炉 KM-1302

(株)ニコン : 偏光・分散顕微鏡 ECLIPSE LV100ND



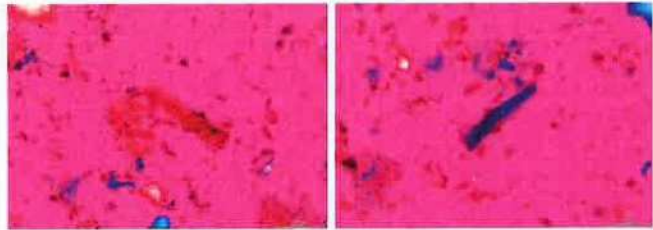
5. 偏光顕微鏡による分析試料写真

(石綿名称: クリソタイル)  
分散色(//): 赤紫色



屈折率  $n_D^{25^\circ} = 1.550$

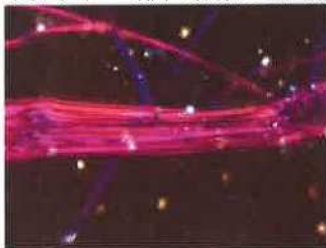
伸長の符号: 正



6. 偏光顕微鏡によるアスベスト標準試料写真(参考資料)

【分散色】

クリソタイル (//): 赤紫色又は薄青色



屈折率  $n_D^{25^\circ} = 1.550$

アモサイト (//): オレンジ色



屈折率  $n_D^{25^\circ} = 1.680$

クロシドライト (//): 薄青色



屈折率  $n_D^{25^\circ} = 1.700$

トレモライト (//): 黄色



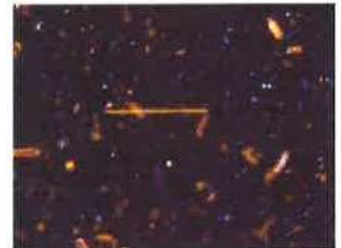
屈折率  $n_D^{25^\circ} = 1.605$

アクチノライト (//): 黄色～赤紫色



屈折率  $n_D^{25^\circ} = 1.630$

アンソファイト (//): 黄色



屈折率  $n_D^{25^\circ} = 1.605$

【伸長の符号】

正  
※1



負  
※2



※1 繊維の端を左斜め上45°に傾けたときオレンジ色を示し、右斜め上45°に傾けたとき青色を示すのが「正」

※2 繊維の端を左斜め上45°に傾けたとき青色を示し、右斜め上45°に傾けたときオレンジ色を示すのが「負」

※ 分析試料写真の分散色は、建材の劣化状況や前処理等の影響により、標準試料写真とは異なる分散色を示す場合があります。

## 石綿分析結果報告書

(JIS A 1481-1)

長崎県知事 中村 法道 殿

貴ご依頼による石綿分析の結果は、下記に記載したとおりであることをご報告致します。  
ただし、本分析の結果は、入手した試料の範囲に限定させていただきます。

記

## 1. 物件名称

物件名称	川口団地ほか3棟建築用仕上塗材石綿含有調査 川口団地
------	-------------------------------

## 2. 分析を実施した期間及び分析者

分析実施日	平成30年11月16日	～	平成30年11月28日
分析者			

## 3. 採取履歴

建物等の名称	川口団地	用途	集合住宅
施工年	—		
採取年月日	平成30年11月09日		
採取場所	2階外壁	採取部位	—
建材名称	仕上塗材	形状又は材質	吹付け材
試料の大きさ	10cm×10cm×3箇所		
採取者氏名			

## 4. 分析結果

定性分析結果	無検出				定量分析結果(%)	—	
形状	—	多色性	—	消光角	—	伸長の符号	—
分散色	(//): —	(⊥): —					

【所見】 推定含有率 : -  
実施した前処理 : 灰化(450℃、1時間)、酸処理(2mol/L 塩酸)  
非アスベスト繊維 : セルロース

※アスベスト分析マニュアル(厚生労働省)の最新版に留意し分析を実施しています。

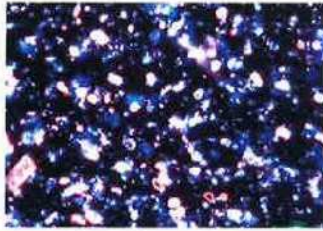
【使用機器】 ㈱ニコン : 実体顕微鏡 SMZ745T ADVANTEC: 電気炉 KM-1302  
㈱ニコン : 偏光・分散顕微鏡 ECLIPSE LV100ND

5. 偏光顕微鏡による分析試料写真

(石綿名称:                    -                    )

分散色(//) : -

伸長の符号 : -

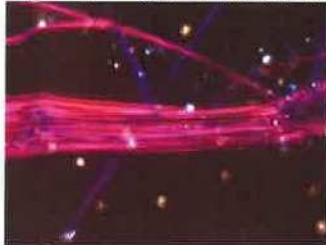


屈折率  $n_D^{25^\circ} = 1.550$

6. 偏光顕微鏡によるアスベスト標準試料写真(参考資料)

【分散色】

クリンタイル (//): 赤紫色又は薄青色



屈折率  $n_D^{25^\circ} = 1.550$

アモサイト (//): オレンジ色



屈折率  $n_D^{25^\circ} = 1.680$

クロシドライト (//): 薄青色



屈折率  $n_D^{25^\circ} = 1.700$

トレモライト (//): 黄色



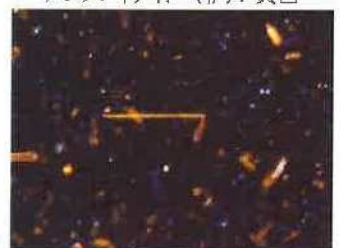
屈折率  $n_D^{25^\circ} = 1.605$

アクチノライト (//): 黄色～赤紫色



屈折率  $n_D^{25^\circ} = 1.630$

アンソファイト (//): 黄色



屈折率  $n_D^{25^\circ} = 1.605$

【伸長の符号】



※1 繊維の端を左斜め上45° に傾けたときオレンジ色を示し、右斜め上45° に傾けたとき青色を示すのが「正」

※2 繊維の端を左斜め上45° に傾けたとき青色を示し、右斜め上45° に傾けたときオレンジ色を示すのが「負」

※ 分析試料写真の分散色は、建材の劣化状況や前処理等の影響により、標準試料写真とは異なる分散色を示す場合があります。

石綿分析結果報告書  
(JIS A 1481-1)

長崎県知事 中村 法道 殿

貴ご依頼による石綿分析の結果は、下記に記載したとおりであることをご報告致します。  
ただし、本分析の結果は、入手した試料の範囲に限定させていただきます。

## 記

## 1. 物件名称

物件名称	川口団地ほか3棟建築用仕上塗材石綿含有調査 川口団地
------	-------------------------------

## 2. 分析を実施した期間及び分析者

分析実施日	平成30年11月16日	～	平成30年11月28日
分析者			

## 3. 採取履歴

建物等の名称	川口団地	用途	集合住宅
施工年	—		
採取年月日	平成30年11月09日		
採取場所	1階外壁②	採取部位	—
建材名称	仕上塗材	形状又は材質	吹付け材
試料の大きさ	10cm×10cm×3箇所		
採取者氏名			

## 4. 分析結果

定性分析結果	無検出				定量分析結果(%)	—	
形状	—	多色性	—	消光角	—	伸長の符号	—
分散色	(//): —	(⊥): —					

【所見】 推定含有率 : -  
実施した前処理 : 灰化(450℃、1時間)、酸処理(2mol/L 塩酸)  
非アスベスト繊維 : セルロース

※アスベスト分析マニュアル(厚生労働省)の最新版に留意し分析を実施しています。

【使用機器】 顕微鏡 : 実体顕微鏡 SMZ745T ADVANTEC: 電気炉 KM-1302  
顕微鏡 : 偏光・分散顕微鏡 ECLIPSE LV100ND

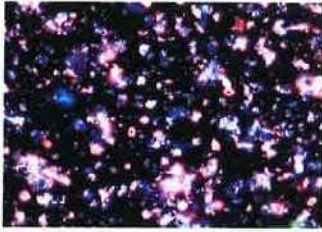


5. 偏光顕微鏡による分析試料写真

(石綿名称: — )

分散色(//) : —

伸長の符号 : —

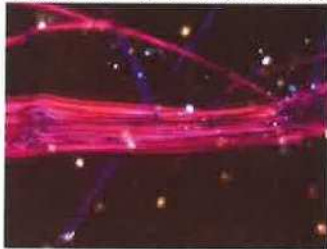


屈折率  $n_D^{25^\circ} = 1.550$

6. 偏光顕微鏡によるアスベスト標準試料写真(参考資料)

【分散色】

クリソタイル (//): 赤紫色又は薄青色



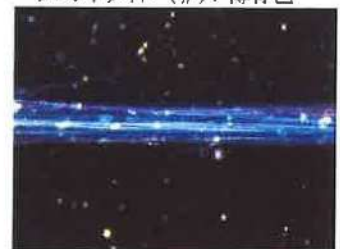
屈折率  $n_D^{25^\circ} = 1.550$

アモサイト (//): オレンジ色



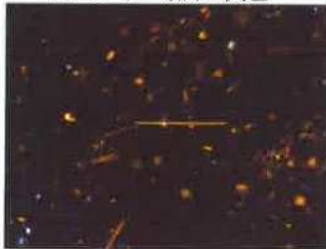
屈折率  $n_D^{25^\circ} = 1.680$

クロソドライト (//): 薄青色



屈折率  $n_D^{25^\circ} = 1.700$

トレモライト (//): 黄色



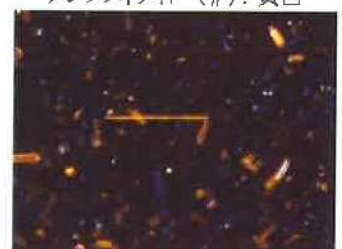
屈折率  $n_D^{25^\circ} = 1.605$

アクチノライト (//): 黄色～赤紫色



屈折率  $n_D^{25^\circ} = 1.630$

アンソフィライト (//): 黄色



屈折率  $n_D^{25^\circ} = 1.605$

【伸長の符号】

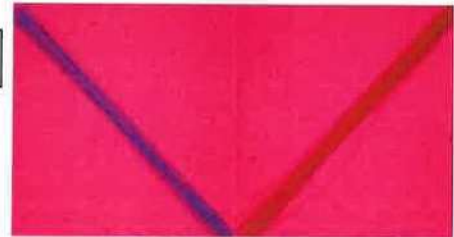
正

※1



負

※2



※1 繊維の端を左斜め上45°に傾けたときオレンジ色を示し、右斜め上45°に傾けたとき青色を示すのが「正」

※2 繊維の端を左斜め上45°に傾けたとき青色を示し、右斜め上45°に傾けたときオレンジ色を示すのが「負」

※ 分析試料写真の分散色は、建材の劣化状況や前処理等の影響により、標準試料写真とは異なる分散色を示す場合があります。